# 令 和 3 年 度

# 事　業　報　告

自　令和3年4月　1日

至　令和4年3月31日

社会福祉法人　大阪市淀川区社会福祉協議会

# 事 業 運 営 諸 会 合

令和３年

| | | |
|---|---|---|
| ４／１ | （木） | 区社協発令式 |
| ４／３ | （土） | 第２回　BohNo Café（韓国） |
| ４／７ | （水） | 自立支援型ケアマネジメント検討会議（南部包括）（オンライン） |
| ４／１２ | （月） | 区役所との連携会議(区長等) |
| ４／１３ | （火） | 高齢者虐待連絡会・地域包括支援センター合同連絡会議 |
| ４／１５ | （木） | オレンジネット連絡会 |
| ４／１６ | （金） | 居宅介護支援事業者連絡会拡大幹事会 |
| ４／２３ | （金） | 地域社協会長会（書面） |
| | | 安全衛生委員会 |
| ４／２７ | （火） | ブランチ連絡会、多職種連携会議 |
| | | |
| ５／１１ | （火） | 淀川区行政連絡調整会議（書面） |
| ５／１４ | （金） | 自立支援型ケアマネジメント検討会議（区包括）（オンラインホスト） |
| | | 第三者委員会 |
| ５／１９ | （水） | 地域包括支援センター運営協議会（書面） |
| ５／２１ | （金） | 居宅介護支援事業者連絡会拡大幹事会 |
| | | 安全衛生委員会（リモート） |
| ５／２５ | （火） | ブランチ連絡会 |
| | | 淀川区在宅医療・介護連携推進ワーキンググループ会議（書面） |
| | | 認知症初期手中支援推進事業関係者会議（書面） |
| ５／２８ | （金） | 淀川区 NPO 連絡会総会 |
| | | |
| ６／１０ | （木） | 自立支援型ケアマネジメント検討会議（西部包括）（オンライン） |
| ６／１２ | （土） | 第３回　BohNo Café（フランス）⇒中止 |
| ６／１８ | （金） | 居宅介護支援事業者連絡会拡大幹事会 |
| ６／２２ | （火） | ブランチ連絡会、多職種連携会議 |
| ６／２３ | （水） | 広報部会（書面） |
| ６／２５ | （金） | 安全衛生委員会 |
| ６／２８ | （月） | 自立支援型ケアマネジメント　小会議 |
| ６／２９ | （火） | 高齢者虐待連絡会・地域包括支援センター合同連絡会議 |
| ６／３０ | （水） | 第１回　淀川区ボランティア・市民活動センター運営委員会 |
| | | |
| ７／７ | （水） | 淀川区在宅医療・介護連携推進ワーキンググループ会議 |
| ７／９ | （金） | 自立支援型ケアマネジメント検討会議（東部包括）（オンライン） |
| ７／１３ | （火） | 高齢者虐待連絡会・地域包括支援センター合同連絡会議 |

淀川区行政連絡調整会議（書面）
７／１６　（金）　安全衛生委員会（リモート）
７／１７　（土）　新東三国フードロスマルシェ
７／１９　（月）　居宅介護支援事業者連絡会拡大幹事会
７／２１　（水）　淀川区地域包括支援センター運営協議会
生活支援体制整備事業　第２層協議体（野中）
７／２６　（月）　自立支援型ケアマネジメント　小会議
７／２７　（火）　ブランチ連絡会

８／４　（水）　オレンジネット（オンライン）
８／７　（土）　第４回　BohNo Café（ガーナ）
８／１１　（水）　自立支援型ケアマネジメント検討会議（南部包括）（オンライン）
募金部会
８／１７　（火）　高齢者虐待連絡会・地域包括支援センター合同連絡会議
８／２０　（金）　居宅介護支援事業者連絡会拡大幹事会
８／２３　（月）　自立支援型ケアマネジメント　小会議
８／２４　（火）　ブランチ連絡会、多職種連携会議
８／２６　（木）　認知症施策代表者級会議（オンライン）
８／２７　（金）　安全衛生委員会（リモート）

９／１　（水）　自立支援型ケアマネジメント検討会議（区包括）（オンラインホスト）
９／７　（火）　共同募金会理事会
９／１４　（火）　高齢者虐待連絡会・地域包括支援センター合同連絡会議
淀川区行政連絡調整会議（書面）
９／１６　（火）　居宅介護支援事業者連絡会（オンライン）・拡大幹事会
９／１７　（金）　安全衛生委員会（リモート）
９／１５　（水）　淀川区在宅医療・介護連携推進ワーキンググループ会議
９／２４　（金）　訪問介護連絡会
９／２８　（火）　ブランチ連絡会
９／２９　（水）　生活支援体制整備事業　第２層協議体（野中）

１０／６　（水）　淀川区在宅医療・介護連携推進会議代表者級会議
１０／８　（金）　自立支援型ケアマネジメント検討会議（西部包括）（オンライン）
１０／１２（火）　高齢者虐待連絡会・地域包括支援センター合同連絡会議
１０／１３（水）　オレンジネット
１０／１４（木）　淀川区の精神保健福祉業務に係る意見交換会
１０／１５（金）　居宅介護支援事業者連絡会拡大幹事会
大阪市社会福祉大会

１０／１６（土）　新東三国フードロスマルシェ
１０／１８（月）　生活支援体制整備事業　第２層協議体（野中）
１０／２２（金）　安全衛生委員会
１０／２３（土）　第５回　BohNo Café（ブラジル）
１０／２５（月）　自立支援型ケアマネジメント　小会議
１０／２６（火）　ブランチ連絡会、多職種連携会議
１０／２７（水）　淀川区民福祉のつどい
１０／３１（日）　第１弾　みんなあつまれ～おいでやす！ハロウィン

１１／９　（火）　高齢者虐待連絡会・地域包括支援センター合同連絡会議
地域ケア推進会議ワーキンググループ
淀川区行政連絡調整会議（書面）
１１／１０（水）　自立支援型ケアマネジメント検討会議（東部包括）（オンライン）
１１／１１（木）　広報部会
１１／１５（月）　生活支援体制整備事業　第２層協議体（野中）
１１／１７（水）　淀川区在宅医療・介護連携推会議ワーキンググループ
１１／１９（金）　居宅介護支援事業者連絡会拡大幹事会
安全衛生委員会
１１／２５（木）　居宅介護支援事業者連絡会
１１／２６（金）　区社協役員研修会（京都）
区社協会長会
１１／２９（月）　自立支援型ケアマネジメント小会議
１１／３０（火）　ブランチ連絡会

１２／１　（水）　オレンジネット連絡会（オンライン）
１２／４　（土）　第６回　BohNo Café（カナダ）
フードロス専門店（もったいないを無くす）
１２／６　（月）　生活支援体制整備事業　第２層協議体（野中）
１２／９　（木）　自立支援型ケアマネジメント検討会議（南部包括）（オンライン）
第２回　淀川区ボランティア・市民活動センター運営委員会
１２／１０（金）　居宅介護支援事業者連絡会拡大幹事会
１２／１４（火）　高齢者虐待連絡会・地域包括支援センター合同連絡会議
地域ケア推進会議ワーキンググループ
認知症初期集中支援事業関係者会議
１２／１７（金）　安全衛生委員会（リモート）
１２／１９（日）　第２弾　みんなあつまれ！MERRY CHRISTMAS
１２／２０（月）　自立支援型ケアマネジメント小会議
１２／２１（火）　ブランチ連絡会、多職種連携会議

１２／２２（水）　市・区社協災害対策本部設置訓練
１２／２３（木）　検証のケア会議

令和４年
１／５　（水）　自立支援型ケアマネジメント検討会議（区包括）（オンラインホスト）
１／１１　（火）　高齢者虐待連絡会・地域包括支援センター合同連絡会議
１／１４　（金）　居宅介護支援事業者連絡会　拡大幹事会
１／１５　（土）　生活支援体制整備事業　第２層協議体（新東三国）
１／１７　（月）　生活支援体制整備事業　第２層協議体（野中）
１／１９　（水）　在宅医療・介護連携推進ワーキング会議（オンライン、会場）
１／２１　（金）　安全衛生委員会（リモート）
１／２２　（土）　第３弾　新年だよ！全員集合!!

２／２　（水）　自立支援型ケアマネジメント検討会議（西部包括）（オンライン）
２／８　（火）　地域包括支援センター合同連絡会議
２／１２　（土）　第４弾　みんなあつまれ！パッピーバレンタイン
２／１５　（火）　キャラバンメイト連絡会
２／１６　（水）　淀川区地域包括支援センター運営協議会（書面）
２／１９　（土）　生活支援体制整備事業　第２層協議体（新東三国）
２／２１　（月）　自立支援型ケアマネジメント小会議
２／２２　（火）　ブランチ連絡会
２／２５　（金）　生活困窮者支援会議
安全衛生委員会（リモート）
共同募金会理事会（書面）

３／２　（水）　淀川区在宅医療・介護連携推進会議ワーキングチーム
認知症初期集中支援推進事業関係者会議（オンライン）
３／３　（木）　自立支援型ケアマネジメント検討会議（東部包括）（オンライン）
３／４　（金）　障がい者・高齢者虐待防止等連絡会議　（書面）
３／８　（火）　高齢者虐待連絡会・地域包括支援センター合同連絡会議
淀川区行政連絡調整会議（書面）
第３回　淀川区ボランティア・市民活動センター運営委員会
３／１０　（木）　課題抽出のケア会議
３／１２　（土）　生活支援体制整備事業　第２層協議体（新東三国）
３／１６　（水）　認知症施策代表者会議
淀川区在宅医療・介護連携推進会議　代表者級会議
３／１７　（木）　居宅介護支援事業者連絡会（オンライン）・拡大幹事会
３／１８　（金）　安全衛生委員会（リモート）

３／２２　（火）　ブランチ連絡会、多職種連携連絡会
３／２３　（水）　生活支援体制整備事業　第１層協議体
３／２４　（木）　薬剤師会、包括、関係機関連携会議
　　生活支援体制整備事業　第２層協議体（野中）
３／２７　（日）　新東三国フードロスマルシェ
３／２８　（月）　自立支援型ケアマネジメント検討会議　小会議

# 賛助会員加入状況一覧

## １　基本会員

| 件　数 | ５０件 | 金　額 | ３２３，０００円 |
|---|---|---|---|

## ２　賛助会員

| 地域 | 個人（１口　２，０００円以上） | | 法人（１口　５，０００円以上） | |
|---|---|---|---|---|
| | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 |
| 新東三国 | ６件 | １２，０００円 | ０件 | ０円 |
| 東三国 | １９件 | ４０，０００円 | ０件 | ０円 |
| 北中島 | ３１件 | ７９，０００円 | ０件 | ０円 |
| 宮原 | ２２件 | １０７，０００円 | ０件 | ０円 |
| 西三国 | ２８件 | ５６，０００円 | ０件 | ０円 |
| 三国 | ３４件 | ６８，０００円 | １件 | ５，０００円 |
| 新高 | １８件 | ４２，０００円 | ０件 | ０円 |
| 西中島 | ３４件 | ６８，０００円 | ０件 | ０円 |
| 木川 | ３１件 | ６２，０００円 | ０件 | ０円 |
| 木川南 | ２１件 | ４２，０００円 | ０件 | ０円 |
| 十三 | ２件 | ４，０００円 | ０件 | ０円 |
| 野中 | ８件 | ２２，０００円 | ０件 | ０円 |
| 神津 | １７件 | ３４，０００円 | １件 | ５，０００円 |
| 新北野 | １０件 | ２０，０００円 | ０件 | ０円 |
| 塚本 | ４０件 | ８０，０００円 | ０件 | ０円 |
| 田川 | ２件 | ７，０００円 | ０件 | ０円 |
| 三津屋 | １５件 | ３４，０００円 | ０件 | ０円 |
| 加島 | ４５件 | ９０，０００円 | ０件 | ０円 |
| 地域合計 | ３８３件 | ８６７，０００円 | ２件 | １０，０００円 |
| 区社協 | ８件 | ３７，０００円 | ３９件 | ２３７，０００円 |
| 合計 | ３９１件 | ９０４，０００円 | ４１件 | ２４７，０００円 |

## ３　名誉会員

| 件　数 | ６件 | 金　額 | ２０，０００円 |
|---|---|---|---|

## ４　会員加入合計

| 件　数 | ４８８件 | 金　額 | １，４９４，０００円 |
|---|---|---|---|

# 善意銀行事業報告

## １ 件 数

| 種　別 | 金銭預託 | | 物品預託 |
|---|---|---|---|
| 預　託 | ２８件 | 一般預託：１６件／指定預託：１２件 | １３２件 |
| 払　出 | ６１件 | 一般預託：　９件／指定預託：５２件 | ６６件 |

## ２　収　入

| 内　　容 | 金　　額 |
|---|---|
| 前年度繰越金 | １３，２８８，４５１円 |
| 一般預託 | ２，９９４，８９３円 |
| 指定預託 | ２，４０３，１２５円 |
| 利息収入 | ２６１円 |
| 合　　計 | １８，６８６，７３０円 |

## ３　支　出

| 内　　容 | 金　　額 |
|---|---|
| 一般払出 | ３６０，０００円 |
| 福祉ボランティア活動応援資金払出 | １６０，０００円 |
| ボランティア奨活金支給事業払出 | ４，０００円 |
| 指定払出 | ３，５１３，３７２円 |
| 事務費・事業費支出 | ３７，６１６円 |
| 合　　計 | ４,０７４,９８８円 |

## ４　次年度繰越金

| | |
|---|---|
| 次年度繰越金 | １４，６１１，７４２円 |

# 善意銀行預託状況一覧

（令和３年４月１日～令和４年３月３１日）

## １　金銭預託一般

（敬称略）

| 氏　　名 | 件　数 | 金　　額 |
|---|---|---|
| 淀川食品衛生協会 | １件 | １，９４２，３３０円 |
| 吉村雅子 | １件 | ３００，０００円 |
| 京セラコミュニティーワーカーシステム(株)　大阪事業所社員一同 | １件 | １４２，６００円 |
| 社会医療法人協和会　加納総合病院　職員一同 | １件 | １００，０００円 |
| IDEC 株式会社 | １件 | ６５，７００円 |
| 淀川区体育厚生協会 | １件 | ４９，７００円 |
| 大阪コミュニティワーカー専門学校 | １件 | １０，０００円 |
| 匿名 | ９件 | ３８４，５６３円 |
| 合　　計 | １６件 | ２，９９４，８９３円 |

## ２　金銭預託指定

（敬称略）

| 氏　　名 | 件　数 | 金　　額 |
|---|---|---|
| 大阪北・大阪若獅子ライオンズクラブ | ２件 | ７８５，７３２円 |
| 株式会社ダイヘン | １件 | ５００，０００円 |
| 大阪新大阪ライオンズクラブ | １件 | ５００，０００円 |
| 元新高新町振興町会 | １件 | ２８２，２４９円 |
| 京セラ株式会社　大阪事業所 | １件 | ２３５，１４４円 |
| 直の会 | １件 | ４０，０００円 |
| 特定非営利活動法人　ここから１００ | ３件 | ３０，０００円 |
| 淀川地区 BBS 会・合同会社コージプレイス | １件 | ２０，０００円 |
| 岡鼻ゆき江 | １件 | １０，０００円 |
| 合　　計 | １２件 | ２，４０３，１２５円 |

## ３　物品預託

（敬称略）

| 氏　　名 | 品　　名 | 件　数 |
|---|---|---|
| カルビー株式会社　近畿支店 | 食料品 | １件 |
| 大阪よどがわ市民生活協同組合 | 食料品ほか | ４件 |
| IDEC 株式会社 | 食料品 | １件 |
| キューピー株式会社　大阪支店 | 食料品 | ４件 |
| 株式会社トータルベネフィット | マスク | １件 |
| 生活協同組合コープこうべ大阪北地区本部 | 食料品 | ２件 |
| ㈱ロジメディカル大府営業所　宇津木産業 | 消毒ジェル | １件 |
| 大阪市東北環境事業センター | 食料品 | ６件 |
| イートランド(株)関西事業所 | 災害用備蓄品 | １件 |
| NPO 法人日本もったいない食品センター | 食料品 | １件 |
| (株)デンソー大阪支店 | 食料品 | １件 |
| 生活協同組合コープこうべ協同購入センター吹田 | 食料品 | ２件 |
| ロックペイント | 食料品 | １件 |
| 明治安田生命淀川東営業所 | リュースタオル | １件 |
| コージプレイス | 衣料品 | １件 |
| (株)髙松コンストラクショングループ | 食料品 | １件 |
| (株)ブレイン | 食料品 | １件 |
| 一般社団法人　国連 PRIDE 日本 | キーホルダー | １件 |
| 吹田市社会福祉協議会 | 食料品ほか | ２件 |
| ネオハイツ新大阪町会 | 防災用保存水 | １件 |
| 淀川区老人福祉センター | 食料品 | １件 |
| 三菱 UFJ 銀行　新大阪支店 | 食料品 | １件 |
| 匿名 | ランドセル６個 | １件 |
| 伸栄商事(株) | 薬用ソープ | １件 |
| 匿名(企業) | 食料品ほか | ２６件 |
| 個人 | 食料品ほか | ６８件 |
| 合　　計 | | １３２件 |

# 善意銀行払出状況一覧

（令和３年４月１日～令和４年３月３１日）

## １　金銭払出一般

（敬称略）

| 払　出　先 | 金　額 |
|---|---|
| 各地域社会福祉協議会　敬老月間 | ３６０，０００円 |
| 福祉ボランティア活動応援資金（４団体） | １６０，０００円 |
| ボランティア奨活金支給事業 | ４，０００円 |
| 合　計 | ５２４，０００円 |

## ２　金銭払出指定

（敬称略）

| 払　出　先 | 金　額 |
|---|---|
| こどもレスキュー事業助成金 | ２，６２１，２５２円 |
| こども見守り活動支援助成金 | ５４２，１２０円 |
| こども食堂 | ３５０，０００円 |
| 合　計 | ３，５１３，３７２円 |

## ３　物品払出

（敬称略）

| 払　出　先 | 品　名 |
|---|---|
| こどもレスキュー事業 | 食料品 |
| こども食堂 | 食料品 |
| 生活困窮者自立支援事業 | 食料品 |
| 淀川区役所子育て支援室 | 食料品 |
| 淀川区子ども子育てプラザ | 食料品・アルコールジェル |
| 淀川区老人福祉センター | マスク |
| 淀川老人保健施設　けあきのもり | アルコールジェル |
| 社福）　キリスト教ミード社会舘 | 食料品・アンコールジェル |
| アンダンテ加島 | アンコールジェル |
| 博愛の園 | 食料品 |
| コモンズ三国 | 食料品 |
| 更生保護法人　愛正会 | 食料品 |
| 大阪コミュニティワーカー専門学校 | 食料品 |
| 淀川区内保育園ほか | 食料品ほか |
| 東淀川社会福祉協議会 | ランドセル |

## あんしんさぽーと事業（自立生活自立支援事業）事業

あんしんさぽーと事業（自立生活自立支援事業）は、平成１１年１０月に国の制度になり、認知症や知的障がい、精神障がい等により、日常生活を営むのに支障のある判断能力が不十分な方の権利擁護に資することを目的として、これらの人々が住み慣れた地域で自立した生活を送れるよう、本人と支援協議をし、本人との契約に基づき、福祉サービスなどの利用援助や日常的な金銭管理の援助を行うもので、大阪市では先駆けて、平成９年から、大阪市社会福祉協議会財産管理センターにて事業を行ってきた経緯がある。

平成１７年４月からは、実施主体である大阪市社会福祉協議会から各区社会福祉協議会に事業の一部が委託され、利用相談からサービス提供まで行っている。

**あんしんさぽーと（自立生活自立支援事業）実施状況**

| | 契　　約 | 終　　了 | 利用者数 | 相談援助件数 |
|---|---|---|---|---|
| ４月 | ０件 | １件 | ９６件 | ３９７件 |
| ５月 | ０件 | ０件 | ９６件 | ３１６件 |
| ６月 | １件 | ４件 | ９３件 | ４０２件 |
| ７月 | ０件 | ２件 | ９１件 | ３４５件 |
| ８月 | ０件 | １件 | ９０件 | ３５５件 |
| ９月 | ０件 | ３件 | ８７件 | ３３７件 |
| １０月 | ２件 | １件 | ８８件 | ３０７件 |
| １１月 | ２件 | ０件 | ９０件 | ３４７件 |
| １２月 | １件 | ０件 | ９１件 | ３７１件 |
| １月 | ２件 | ２件 | ９１件 | ３５８件 |
| ２月 | ２件 | ４件 | ８９件 | ３３７件 |
| ３月 | ２件 | ２件 | ８９件 | ３９８件 |
| 合　計 | １２件 | ２０件 | １，０９１件 | ４，２７０件 |

※令和４年３月３１日現在の利用者は８９人
（認知症の方４１人･知的障がい者の方１４人･精神障がい者の方３３人･その他１人）
※待機者（相談中）数は３人
（認知症の方１人・知的障がい者の方１人・精神障がい者１人）

※認知症の方の利用希望者も多いが、近年は精神障がいの利用希望者が増加傾向である。

# 各地域福祉活動支援事業

地域における住民の支え合い・助け合い機能を強化する取り組みを支援することにより、地域福祉活動の推進と社会福祉事業の充実を図り、地域福祉の向上を目的として、区社会福祉協議会に委託されている。

小学校区単位の小地域の支援からＮＰＯや企業の地域貢献に関することまで、幅広く支援をしており、コロナ禍においても地域福祉活動の推進を絶やすことなくオンラインや広報誌等を活用し、工夫をしながらつながりを絶やさず活動をした。

## １　地域福祉活動等の支援

地域社協活動やサロン活動・見守り活動の支援をはじめ、自主団体の運営支援や地域福祉に関する周知・啓発活動を行った。

（１）子育てサロンの支援

地域の子育てサロンを訪問、相談、助言を行うことで支援者と繋がり、支援者連絡会に積極的に参加して情報交換や他機関との連携を図る。

令和３年度の子育てサロンは、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となる。

（２）地域社協や地域ネットワーク委員会の支援

総会への出席・研修会の開催など、地域福祉活動推進にかかわる相談助言

（３）自立支援協議会

障がい者支援を行う各事業所との連携を図った。

（４）区民まつりへの参加

令和３年度淀川区民まつりは、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となる。

（５）北中島まつりへの参加

令和 3 年度北中島まつりは、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となる。

## ２　淀川区民福祉のつどいの開催

地域福祉の推進のために、地域住民の福祉活動を拡げることを目的に、ホテルガーデンパレスにおいて、「淀川区民福祉のつどい」を開催した。

開催日：令和３年 10 月 27 日（水）

内　容：第１部　「大阪市淀川区社会福祉大会」

長年にわたり地域で福祉活動に携わってこられた方々の功績をたたえ表彰と、善意銀行へ多額の預託をされた方々への感謝状の贈呈

第２部　映画上映会「体操しようよ」

## ３　区社会福祉施設連絡会の事務局運営

区社会福祉協議会が事務局となっている淀川区社会福祉施設連絡会では、区内約48の福祉施設が会員となり、研修や情報交換等を行った。

《令和３年度実施事業》

総　　会：令和３年７月
役 員 会：２回（令和３年６月、11月）
施設見学：新型コロナウイルス感染症の感染拡大により中止
研　　修：令和３年９月「新型コロナウイルスクラスターを経験して」
　　令和４年３月「一水会・区社会福祉施設連絡会合同学習会」

## ４　「わいわいネットわーく」の事務局

区内で社会福祉活動している様々な団体・個人が、月に一度定例会を開催し、連携を深めながら人権・福祉・環境・文化のネットワークづくりを行っている。

“ほんまにやさしいまちづくり”を目的に、様々なイベントや勉強会を開催しており、区社会福祉協議会はその事務局として運営支援・協力を行うが、今年度も新型コロナウイルス感染症の影響により活動を自粛した。

## ５　「こども居場所ネットワーク」の事務局

区内でこども食堂や宿題ひろば、放課後活動などの主催者や今後立ち上げを考えている方、活動を応援したい方などが集まり、２カ月に１回定例会を開催し情報交換やマップを活用し広報活動を行い、区社協は事務局として運営支援を行った。

また、こども居場所ネットワークの活動内容を紹介する冊子を作成し、区民や関係団体等に配布し、広く活動を周知した。

## ６　広報活動

（１）淀川区社会福祉協議会の広報紙として『淀川社協だより』を年２回発行した。
今年度は本会設立70周年にあたることから、第60号は記念号として発行し、18地域社会福祉協議会の活動報告及び今後の展望を掲載した。

・第59号（７月　40,050部発行）
・第60号（２月　49,450部発行）
・広報部会開催（書面：６月23日 対面会議：11月11日）

（２）淀川区社会福祉協議会のホームページやフェイスブック、インスタグラムを活用し情報発信を行った。

※ホームページアドレス　　http://yodogawa.kusyakyou.or.jp

## 7　児童・青少年福祉活動

児童・青少年健全育成推進のため、区並びに地域の児童・青少年関係団体が行う事業に協力を行い、また助成をした。

福祉教育推進事業として区内の小中学校などにおいて福祉教育を行った。

| | 実施日 | 受　講　者 | 内　　容 |
|---|---|---|---|
| 1 | 7 月　8 日 | 三国小学校　　4 年生 | 車椅子体験 |
| 2 | 9 月　29 日 | 三津屋小学校　　3 年生 | 福祉講和（視覚障がい） |
| 3 | 10 月　8 日 | 新北野中学校　　1 年生 | 車椅子体験・視覚障がい体験 |
| 4 | 10 月　13 日 | 田川小学校　　3 年生 | 車椅子体験・福祉講和（聴覚障がい） |
| 5 | 10 月　21 日 | 東淀川高校　　1 年生 | 車椅子体験・手話体験等 |
| 6 | 11 月　11 日 | 宮原中学校　　2 年生 | 福祉講和（視覚障がい）車椅子体験 |
| 7 | 11 月　18 日 | 宮原中学校　　2 年生 | 車椅子体験 |
| 8 | 1 月　12 日 | 英真学園高校　　1 年生 | 車椅子体験 |
| 9 | 1 月　14 日 | 十三小学校　　3 年生 | 車椅子体験 |
| 10 | 1 月　18 日 | 十三小学校　4・5 年生 | 高齢者疑似体験 |
| 11 | 1 月　12 日 | 英真学園高校　　1 年生 | 車椅子体験 |
| 12 | 1 月　19 日 | 英真学園高校　　1 年生 | 車椅子体験 |
| 13 | 1 月　26 日 | 英真学園高校　　1 年生 | 車椅子体験 |
| 14 | 2 月　2 日 | 英真学園高校　　1 年生 | 車椅子体験 |

## ８　認知症サポーターの養成

認知症になっても安心して暮らせるまちづくりのため、区在住・在勤の方を対象に、認知症について正しい知識をもち、認知症の方やその家族を応援し、誰もが暮らしやすい地域をつくっていくボランティアを育成することを目的とする。

| | 実施日 | 開　催　団　体 | 参加人数 |
|---|---|---|---|
| 1 | 7 月　16 日 | 大阪保健福祉専門学校 | 84 人 |
| 2 | 8 月　 3 日 | ヴェオリア・ジェネッツ株式会社 | 9 人 |
| 3 | 8 月　 5 日 | ヴェオリア・ジェネッツ株式会社 | 9 人 |
| 4 | 9 月　 9 日 | 淀川区社会福祉協議会 | 11 人 |
| 5 | 11 月　11 日 | 淀川区社会福祉協議会 | 19 人 |
| 6 | 1 月　13 日 | 十三小学校 6 年生 | 14 人 |
| 7 | 2 月　10 日 | 淀川区社会福祉協議会 | 11 人 |

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、状況に応じて zoom と人数制限による対面で実施した。

## ９　防災訓練への参加

地域の防災訓練において、車椅子による要援護者体験をし、周知啓発を行った。車椅子の使い方や要援護者の気持ちを考える機会となった。

## １０　災害ボランティアセンターに関する取り組み

災害時における、災害ボランティアセンターの運営や、地域内での自助・共助を円滑に進めるためのボランティア養成講座を開催した。

| 実施日 | 内　　容 | 対　　象 | 参加人数 |
|---|---|---|---|
| 2 月 26 日 | 災害ボランティアセンターの運営・立ち上げ訓練 | 地域住民及び昨年度の受講者 | 12 名 |

## １１　BohNo Café の開催（共催事業）

NPO と立命館大学の学生を中心に、食べ物のもったいないをなくし、各国の料理を子どもたちに紹介するとともにお弁当を配布。また規格外野菜の販売も実施しフードロス問題を考える。

全 5 回開催（韓国・フランス・ガーナ・ブラジル・カナダ）

# ボランティア・市民活動センター事業

ボランティア・市民活動センターは地域住民が集い、学び、交流ができる機会を提供し、より多くの住民がボランティアや市民活動に参加できるよう周知を図っている。

今年度はコロナ禍の中でもボランティア活動を止めることがないように、活動の機会を提供し、ボランティアの裾野を広げるため写真コンテストの開催等に力を入れた。

## １　淀川区ボランティア・市民活動センター運営委員会の開催

淀川区ボランティア・市民活動センター運営委員会を開催し、運営委員にはセンターの現状や取り組みについて把握してもらい、次年度の計画について協議をした。

（１）6 月 30 日に第 1 回ボランティア・市民活動センター運営委員会を開催

（２）7 月 16 日に運営委員が審査員となり「よっしゃー！やるっち夏休み写真コンテスト」の審査会を開催

（３）12 月 9 日に第 2 回ボランティア・市民活動センター運営委員会と「わが家の冬の楽しみ写真コンテスト」の審査会を開催

（４）3 月 8 日に第 3 回ボランティア・市民活動センター運営委員会を開催

## ２　コロナ禍におけるボランティア活動の支援

（１）コロナ禍でもできるボランティア活動の機会提供

ア　自宅でできるボランティア

緊急事態宣言や大阪府のレッドステージが出ているときに、自宅でできるラベル貼りやちらしの修正、スタンプ押しのボランティア活動を提供した。

イ　フードドライブの寄付の呼びかけ

新型コロナウイルス感染症の影響を受けて休業や失業に至り、食べ物を必要としている区民の支援をするため、やすらぎ通信やフェイスブック等により家庭で余っている食料の寄付の呼びかけを実施した。

ウ　写真コンテストの開催

新型コロナウイルス感染症によりボランティア活動が制限されるなか、写真を通し人と繋がり、元気になってもらう写真コンテストを実施。気軽に参加できるボランティア活動のきっかけづくりにもなった。

（ア）よっしゃー！やるっち夏休み写真コンテスト

応募期間：令和 3 年 6 月 7 日～7 月 10 日

内　　容：撮影テーマは「夏休み」。明るい話題を提供し、コロナ禍における漠然とした不安を解消してもらう。

対　　象：淀川区在住・在勤・在学

応募点数：39 点
受 賞 者：最優秀賞 1 点、優秀賞 1 点、よっしゃー！やるっち賞 3 点

（イ）わが家の冬の楽しみ写真コンテスト
応募期間：令和 3 年 11 月 5 日～11 月 30 日
内　　容：撮影テーマは「わが家の冬の楽しみ」。明るい話題を提供し、コロナ禍における漠然とした不安を解消してもらう。
対　　象：淀川区在住・在勤・在学
応募点数：22 点
受 賞 者：最優秀賞 1 点、優秀賞 1 点、よっしゃー！やるっち賞 3 点

（２）活動場所の支援
コロナ禍でも ICT を活用し活動を継続できるように、淀川区ボランティア・市民活動センターのボランティアルームに Wi-Fi やスクリーン、プリンターを設置し、環境整備をした。また、ボランティア団体の利便性を高めるため、こ。これまで利用していた施設の休館等により活動ができなくなった団体に対し、定例会や活動場所の提供をした。
ア　SWS48（手話）
イ　スマホボランティアグループ「ひまわり」（スマートフォンの使い方）
ウ　淀川区音訳ボランティアグループ「こもれび」（音訳・手引き・朗読等）
エ　わくわく育ちあいの会

## ３　善意銀行　特定テーマ払出「福祉ボランティア活動応援資金」による活動支援

淀川区内で活動している福祉ボランティアを対象に募集。4 団体が払出を受け、活動に必要な物品の購入や会場費等に活用した。

## ４　ボランティア登録・活動状況（令和 4 年 3 月 31 日現在）

（１）ボランティア登録者数　　個人……177 人
グループ ……28 グループ

（２）ボランティア活動状況（延人数）

| | | |
|---|---|---|
| ・厨房（淀川区在宅サービスセンターやすらぎ） | 103 人 | |
| ・陶芸（淀川区在宅サービスセンターやすらぎ） | 0 人 | ※令和 3 年度は中止 |
| ・認知症カフェ「オレンジ」 | 0 人 | ※令和 3 年度は中止 |
| ・保育ボランティア | 7 人 | |
| ・その他 | 86 人 | ※他機関の依頼含む |

## ５　ボランティア養成講座

（１）「楽しく！学んで！伝えよう！スマホ講座」（全７回）

開 催 日:令和３年７月５日（月）・12 日（月）・19 日（月）・26 日（月）、
10 月４日（月）・15 日（金）・25 日（月）　いずれも午前 10 時～正午
※緊急事態宣言により、第 5～7 回の開催日（8 月 2 日・16 日・30 日）を 10 月に変更した。

内　　容：グループワークを通し学びを深め、アプリや LINE、ZOOM などの知識を身につけ、人に教えるためのスキルを習得した。受講中に淀川区役所で開催された「スマホ防犯講座」に受講生 5 名がボランティアとして参加した。講座修了後、8 名の方がボランティアとして活動をスタートし、団体名は「スマホボランティアグループ　ひまわり」と命名した。ボランティアルームを拠点に定例会を実施し、今後は担い手として地域の方にスマホの使い方を教える予定。

対　　象：淀川区在住・在勤・在学の方

参加者数：20 名

開催場所：淀川区老人福祉センター

（２）健康麻雀サロンスタートアップ講座（全２回）

開 催 日：令和４年３月 11 日（金）・15 日（火）　いずれも午前 10 時～正午

内　　容：地域の居場所としての健康麻雀サロンの立ち上げについて学んだ。1 日目はサロンの世話人からサロンを立ち上げたきっかけや運営方法について話を聞いた。またワークショップを通して、参加者同士で理想とするサロンのイメージや課題、解決方法について意見交換をした。2 日目はプロから健康麻雀の初心者への教え方やゲームの進め方、ルールなどについて実践的に学んだ。講座終了後、修了生によりサロンが立ち上がった。

講　　師：1 日目　ソシエ麻雀同好会 代表　曽谷 孝 氏
2 日目　日本プロ麻雀協会　角谷ヨウスケ 氏

対　　象：淀川区在住、地域でのボランティア活動や健康麻雀教室の立ち上げに興味のある方

参加者数：9 名

開催場所：1 日目　淀川区在宅サービスセンター やすらぎ　3 階会議室
2 日目　大三元

## ６　福祉教育でのボランティア活動

講 座 名：福祉×ボランティアデビュー講座

開 催 日：令和３年 10 月 14 日（木）　午後 1 時 15 分～2 時 5 分
10 月 21 日（木）　午後 1 時～3 時 20 分

学 校 名: 大阪府立東淀川高等学校

内　　容：ボランティアや障がい当事者の方と協働し、講話とボランティア体験を実施。高校生が相手の立場に立って考え行動できるよう障害理解を深めるとともに、ボランティア意識を高めた。

1日目：ガイダンス、一般社団法人手話エンターテイメント発信団 oioi のパフォーマンスと講話

2日目：障がい当事者やボランティアの講話、車椅子体験、個人ボランティアによる手引き体験、登録団体の SWS48（手話サークル）の手話体験を実施。

参加者数：2年生45名

開催場所：大阪府立東淀川高等学校

## 7　ボランティア交流会の開催

行 事 名：「令和3年度よっしゃー！やるっちボラ交流会」

日　　時：令和4年3月25日（金）午後1時30分～4時

対　　象：ボランティアに興味がある方、淀川区ボランティア・市民活動センターに登録している個人ボランティア・ボランティア団体

内　　容：ボランティア同士の交流を通し、お互いの活動や想いを知り、各自のボランティア活動に活かすことや横の繋がりを作った。

第1部　交流会（自己紹介・活動紹介）

第2部　さわやか福祉財団「新・助け合い体験ゲーム（実践編）」の実施

第3部　事務連絡

参 加 者：会場参加者人29人

開催場所：淀川区民センター　1階　ホール

## 8　居場所づくりの開催

（1）居場所づくり・集いの場「第4回ゆっくりくるり」

日　　時：令和3年10月19日（火）開催　午後2時～4時

対　　象：65歳未満で居場所が無く、孤独を感じている精神疾患のある方や引きこもりがちな方や若年性認知症の方。

内　　容：ハロウィンパーティー会を開催し、参加者2名によるピアノ演奏と職員のマリオネットコンサートを開催した。

参加者数：当事者8名、支援ボランティア1名、関係機関4名

開催場所：淀川区在宅サービスセンター やすらぎ　3階会議室

（2）居場所づくり・集いの場「第5回ゆっくりくるり」

日　　時:令和3年12月21日（火）　午後2時～4時

対　　象：65歳未満で居場所が無く、孤独を感じている精神疾患のある方や引きこもりがちな方や若年性認知症の方。

内　　容：クリスマス会を実施した。参加者が作成した物語をボランティア団体が朗読、弦楽器のコンサート、グループゲーム、サンタからクリスマスプレゼントの贈呈をした。

参加者数：当事者６人、関係機関３人、支援ボランティア３人、淀川区音訳ボランティアグループ「こもれび」６人（朗読のボランティア）、アヤカルテット３人（弦楽器演奏のボランティア）

開催場所：淀川区在宅サービスセンター やすらぎ　３階会議室

## ９　啓発・広報活動

（１）ボランティア情報紙「やすらぎ通信」を毎月１回発行し、区内の公共施設や福祉施設各地域の社会福祉会館、スーパー等に設置した。

（２）ボランティア活動を広めるために「淀川社協だより」、「よどマガ！」、ホームページや facebook を活用し、ボランティア関連の情報を発信した。

# 青色防犯パトロール事業

令和 4 年 3 月 31 日現在、講習を受けられた 5 地域の運転ボランティアの方々が青色防犯パトロール車で地域を巡回している。

地域での犯罪抑止に貢献し、地域防犯・安全に寄与することを目的に実施した。

## １　青色防犯パトロール実施状況

| 地　　域 | 実　　施　　日 | 活動回数 |
|---|---|---|
| 宮　　原 | 毎週火曜日（月４回～５回） | １５回 |
| 西 中 島 | 毎週４水曜日（月４回～５回） | ０回 |
| 北 中 島 | 第２・第４金曜日（月２回） | １１回 |
| 木　　川 | 毎月第１・第３月曜日（月２回） | ７回 |
| 野　　中 | 毎月第３・第４木曜日（月２回） | ６回 |

※新型コロナ感染拡大防止により、車内密を避けるため乗車人数や活動を自粛

## ２　地域運転ボランティア「青色防犯パトロール講習会」実施

※年２回春・秋の交通安全週間に合わせて講習会を実施しているが今年度は新型コロナウィルス感染蔓延防止期間を避けて講習会を実施した。

# 地域における要援護者の見守りネットワーク強化事業

少子高齢化、社会的孤立の広がり、生活課題の複雑・多様化、地域コミュニティの衰退が課題となっているなか、平成 27 年より地域におけるよりきめ細やかな見守りネットワークの実現をめざす事業として「見守り相談室」を設置している。

## １　要援護者情報の整備・管理

行政が保有する要援護者情報を活用し、見守り活動に実用的な「要援護者名簿」を作成している。年１回郵送で同意確認し、同意確認が取れなかった方には区内各地域に配置している見守り支援員が、訪問による同意確認を行った。また、見守り支援員の役割は地域の生活者という立場もあり各地域で孤立世帯の早期発見にもつながるコミュニティソーシャルワークの支援を行った。

要援護者名簿の理解については、各地域団体に対して見守り活動の推進に向け地域の実情に合わせた説明会を行い、全 18 地域へ名簿提供をすることができた。

## ２　孤立世帯等への専門的対応

見守り支援ネットワーカー(コミュニティソーシャルワーカー)を区内地域包括支援センター圏域ごとに 4 名配置している。また、区内 18 地域の支援員と連携し、身近な相談窓口としての強化を図り、顔の見える関係づくりをすすめている。相談において地域包括支援センター・障がい相談支援事業所などの専門機関や民生委員・町会長など地域の活動者と、孤立世帯へ支援ネットワークを構築しながら適切な支援へとつないでいる。

また、新型コロナウイルス感染症による失業、子育て世代の生活困窮相談が増加し、複合的な課題を抱えている方の相談が多くあったため、多くの課題を抱える世帯に対して専門機関とケース会議を重ね、多職種連携をしながら支援を行うことができた。

| 相談件数 | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 訪　問 | 電　話 | 来　所 | その他 | 合　計 |
| １，３３１件 | ２，５２７件 | ３０８件 | １６２件 | ４，３２８件 |

| 相談内訳 | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 経済・生活問題 | 福祉サービス | 保健・医療 | 介護 | 子育て | 就労 |
| １，８５８件 | ４３１件 | ８２５件 | １０５件 | １３５件 | ７１件 |
| いきがいづくり | 虐待 | 家族問題 | 見守り訪問 | ごみ屋敷 | その他 |
| ２１件 | ６９件 | １６６件 | ５８３件 | １３６件 | １，０６５件 |

### ３　認知症等の行方不明時の早期発見

徘徊高齢者等の早期発見システム「見守りメール」について周知を図ることにより徐々に認知されてきており、事前登録の依頼や相談が地域住民や居宅介護支援事業所地域包括支援センターから増えている。

また、警察が保護した方の中で認知症の疑いがあり、適切な支援につながっていないと思われる方の情報提供（認知症高齢者等支援対象者情報提供制度）の対応を行ってきた。今後も警察、関係機関と連携し安心して暮らせる地域を目指していく。

| | 協力者種別 | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 本市事業委託機関 | 介護保険制度関係団体 | 医療関係団体 | 地域関係団体 | 民生委員児童委員 | その他 |
| 協力者数 | ２８件 | ４件 | ２件 | ０件 | １４０名 | ２５件 |

| R３登録者 | 性別内訳 | | 年齢内訳 | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 男 | 女 | 65 歳未満 | 65～70 歳未満 | 70～75 歳未満 | 75 歳以上 |
| ２９名 | １０名 | １９名 | １名 | ０名 | ５名 | ２３名 |

| | 行方不明発生状況（登録者） | 発見状況（登録者） | |
|---|---|---|---|
| | 発生件数 | 区　内 | 府　下 |
| 合計 | ６件 | ３件 | ３件 |

# 生活支援体制整備事業

介護保険法に基づき、高齢者の介護予防（健康づくり・居場所づくり）と生活支援（困りごとへの助け合い）の充実を図る事業である。令和３年度から第２層（区内４包括圏域）生活支援コーディネーターを配置し、よりきめ細かく地域のニーズに寄り添いながら、「集いの場や助け合い活動などの立ち上げ・継続の支援」「高齢者が参加できる活動や利用できるサービスの把握・発信」「圏域ごとの情報共有・話し合いの場（協議体）の運営」などを進めている。

## １　ニーズと地域資源の把握・ネットワーク構築

（１）協議体の開催

ア　第１層協議体

日　時：令和４年３月 23 日（水）

参加者：淀川区役所保健福祉課・市民協働課、まちづくりセンター、オレンジチーム、在宅医療介護連携相談室、各地域包括支援センター

内　容：今年度の取り組み実績を報告。協議体参加団体と連携した取り組みが多数あり、次年度も連携した地域支援を進めていくことを確認。地域課題の共有も行った。

イ　第２層協議体

フードロスマルシェや、マップ作りをテーマに２地域で行った。地域住民の方と関係機関で我が事として支え合いの仕組みづくりを検討することができた。

また、他の地域でも議題内容や構成員が重複する会議で協議体を合同開催し、地域課題について議論している状況。

| 地　域 | 議　　題 | メンバー |
|---|---|---|
| 新東三国 | フードロスマルシェ<br>スマホボランティア講座 | 地域住民<br>企業<br>地域包括<br>見守り相談室　など |
| 野中 | つながり・交流の場マップの作成 | 地域住民９名程度 |

（２）区内関係機関との会議に参加

本年度から新たに淀川区在宅医療・介護連携推進ワーキング会議、自立支援型ケアマネジメント検討会議に参加し、西部地域での総合相談会など事業周知及び関係機関と協働するきっかけとなった。

## ２　地域資源・サービスの開発

（１）スマホボランティアサークルの立ち上げ

スマホボランティア養成講座（全 7 回・20 名参加）を実施し、その修了者のうち 8 名でボランティアグループ「ひまわり」が発足。次年度グループが講師となる講座開催に向け活動支援を継続していく。

（２）食品ロス削減ショップを併設したコミュニティの場の立ち上げ(新東三国地域)

多くの団地を抱え孤立した高齢者が多いという地域背景を課題として企画し、地域福祉会館と地域の銭湯で計 3 回開催した。包括・見守り相談室・区役所の保健師（3 回目から参加）による相談ブースも設け、個別支援が必要な方の社会参加も促す場となっている。協議体で企画を担い、次年度はさらに場所を変え市営住宅で行う計画で話し合いを進めている。

（３）西部圏域相談会（三津屋地域）

地域と企業が支える福祉の一環として、三津屋地域にある『阪急オアシス神崎川店』前で相談会を開催。買い物ついでに気軽に相談ができる場として企画した。西部地域居住のシニア本人、またはその家族、ケアが必要な方の発掘も含めた相談会であった。内容は介護保険や認知症、自身の今後についての相談が中心であった。また、淀川区 4 地域の包括支援センターの周知ができた。

（４）転倒予防運動教室の開催

履正社専門学校と連携し、講師・学生による運動教室を開催

| | | |
|---|---|---|
| 第１クール | 開催日 | 7 月 20 日～9 月 21 日　全 3 回※緊急事態宣言により回数減<br>午前 10:30～正午　午後 1:30～3:00 |
| | 参加者 | 7 名 |
| 第２クール | 開催日 | 10 月 12 日～12 月 21 日　全 10 回<br>午前 10:30～正午　午後 1:30～3:00 |
| | 参加者 | 7 名 |

## ３　活動の場の発掘・開発

よどがわ写真コンテストの開催（ボランティア・市民活動事業と共催）

写真を通して人とつながり、元気になってもらう写真コンテストをボランティア・市民活動センターと共同開催。（テーマ「夏休み」募集期間：6 月 7 日～7 月 10 日、テーマ「わが家の冬の楽しみ」募集期間：11 月 1 日～30 日）

## ４　サービスや実施情報などの周知

（１）「淀川まるっとかわら版」の発行 Vol.4～Vol.8　年度内 5 号発行

生活支援コーディネーターの取り組みなどを発信する機関紙を発行した。

Vol.4：第 2 層コーディネーターの紹介・おうちでできるタオル体操

Vol.5：新東三国地域フードロスマルシェ・スマホボランティア養成講座

Vol.6：野中地域協議体・西部地域総合相談会

Vol.7：木川地域手作り酵素講習会

Vol.8：スマホボランティアグループ立ち上げ・三津屋会館での脳トレ

（２）つながり・交流の場マップの作成

野中地域で、つながり・交流の場マップを作成。第 2 層協議体の中で、地域とともに作成することができた。

# 生活福祉資金貸付事業

生活福祉資金貸付制度は、低所得者、障がい者又は高齢者を対象に資金の貸し付けと必要な相談・支援また民生委員による必要な生活支援を行うことにより、経済的自立及び安定した生活を送れるようにすることを目的とした貸付制度である。

令和２年３月から新型コロナウイルス感染症の影響で収入が減少し生活が困窮した世帯に対し、貸付の対象世帯を拡大し、今年度も引き続き生活福祉資金の特例貸付を実施した

総合支援資金・・・失業や減収により生活再建のため継続的な相談支援を必要とし、貸付を行うことにより自立が見込まれる世帯に対し、資金を貸付けることにより、世帯の自立を支援。

福祉資金　　・・・低所得者、障がい者または高齢者の世帯に対し、資金の貸付を行うことで経済的自立・生活意欲の助長促進・社会参加の促進を図り、安定した生活を送れるようにすることを目的とするもの。（１３項目の貸付項目がある）

教育支援資金・・・「生活保護世帯」、府市町村民税「非課税世帯」などの低所得者世帯を対象にし、学校教育法に規定する高校、短大、大学、高等専門学校に就学するのに必要な経費について無利子で貸付を行う制度。

## １　生活福祉資金・総合支援資金・つなぎ資金受付件数

| | 生活福祉資金 | 総合支援資金 | つなぎ資金 |
|---|---|---|---|
| ４　月 | １件 | ０件 | ０件 |
| ５　月 | ２件 | ０件 | ０件 |
| ６　月 | ２件 | ０件 | ０件 |
| ７　月 | ２件 | ０件 | ０件 |
| ８　月 | １件 | ０件 | ０件 |
| ９　月 | ２件 | ０件 | ０件 |
| １０月 | ２件 | ０件 | ０件 |
| １１月 | ２件 | ０件 | ０件 |
| １２月 | ３件 | ０件 | ０件 |
| １　月 | １件 | ０件 | ０件 |
| ２　月 | ２件 | ０件 | ０件 |
| ３　月 | ３件 | ０件 | ０件 |
| 合　　計 | ２３件 | ０件 | ０件 |

## ２　特例貸付受付件数

| | 緊急小口資金 | 総合支援資金 | 総合支援資金（延長） | 総合支援資金（再貸付） |
|---|---|---|---|---|
| ４　月 | １７０件 | １６２件 | ９３件 | １０２件 |
| ５　月 | ２１３件 | １９６件 | ２２７件 | １９６件 |
| ６　月 | ２０１件 | １４５件 | １２件 | ２０２件 |
| ７　月 | １３９件 | １３５件 | １件 | １９８件 |
| ８　月 | １４８件 | １３６件 | | ４４３件 |
| ９　月 | ９０件 | １０２件 | | １２６件 |
| １０月 | １０１件 | ９４件 | | １０２件 |
| １１月 | ９０件 | ８９件 | | １４２件 |
| １２月 | ７０件 | ６０件 | | ７５件 |
| １　月 | ４２件 | ４０件 | | １１件 |
| ２　月 | ６２件 | ４３件 | | |
| ３　月 | ４３件 | ７１件 | | |
| 合　　計 | １，３６９件 | １，２７３件 | ３３３件 | １，５９７件 |

# 生活困窮者自立相談支援事業

平成 28 年 4 月から、社会福祉法人みなと寮と共同体を構成し、区役所３階にて、みなと寮から主任相談支援員１名、相談支援員 4 名の計 6 名を配置し、相談対応を行い、地域との連携やアウトリーチ及び週１回、区社会福祉協議会から職員を派遣している。

関係機関との連携を図り、生きづらさを抱える方の理解と啓発活動にも取り組み、相談を受け就労に繋いだ件数が市内においても多く、自立への成果がみられた。

また、善意銀行事業として、持ち金もなく制度にもつながらず、食べ物に困る人を対象とし、一人１回限り 2,000 円までの食料を手渡す「緊急生活食糧支援事業」と就職は無理でもボランティア活動を希望される生活困窮者へ１人５回を限度として１回 1,000 円を支給する「ボランティア奨活金」の 2 種類の社会資源を創出し、相談対応の幅を広くした。

| | 新規相談者数 | | | 住宅確保給付金 | | | | 一般就労者数 | 訪問・同行支援 | 関係機関等訪問 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 男 | 女 | 窓口 | 窓口再申請 | 郵送 | 郵送再申請 | | | |
| ４月 | 51 | 33 | 18 | 9 | 6 | 2 | 1 | 1 | 3 | 4 |
| ５月 | 62 | 37 | 25 | 15 | 17 | 1 | 2 | 0 | 5 | 3 |
| ６月 | 121 | 71 | 50 | 26 | 47 | 7 | 10 | 0 | 9 | 3 |
| ７月 | 67 | 36 | 31 | 17 | 20 | 1 | 5 | 0 | 20 | 9 |
| ８月 | 65 | 43 | 22 | 15 | 9 | 1 | 3 | 3 | 11 | 4 |
| ９月 | 65 | 40 | 25 | 14 | 14 | 1 | 5 | 0 | 9 | 3 |
| 10 月 | 62 | 24 | 38 | 14 | 10 | 5 | 4 | 1 | 5 | 5 |
| 11 月 | 74 | 42 | 32 | 9 | 15 | 2 | 3 | 1 | 8 | 6 |
| 12 月 | 51 | 29 | 22 | 9 | 4 | 0 | 2 | 7 | 9 | 11 |
| １月 | 63 | 41 | 22 | 14 | 16 | 2 | 5 | 1 | 9 | 2 |
| ２月 | 53 | 40 | 13 | 11 | 16 | 4 | 0 | 0 | 5 | 0 |
| ３月 | 46 | 32 | 14 | 13 | 12 | 1 | 1 | 6 | 14 | 1 |
| 合計 | 780 | 468 | 312 | 166 | 186 | 27 | 41 | 20 | 107 | 51 |

# 介護予防事業

区社会福祉協議会は介護予防教室（なにわ元気塾）を実施している。

生活機能の低下が認められる高齢者や閉じこもりがちな高齢者を含め、すべての高齢者が、定期的（月１回）教室に参加し、地域の人と交流の機会をもつことで認知機能や生活全般の活性化を図る。

また教室の参加をきっかけとして外出の機会を増やすなど、自分らしい活動的な生活を送ることが出来るよう支援する。

新型コロナウイルス感染症の終息所見通しの立たないなかではあるが、感染対策を十分に講じながら継続して事業実施した。また、教室参加できない方には、つながりを絶やさないよう、また孤立しないよう職員による電話連絡・相談を実施した。

| 地域名 | 登録者数 | 開催曜日・時間 |
|---|---|---|
| 東三国① | １２人 | 第３火曜日　　午前１０時～ |
| 新東三国② | １４人 | 第２火曜日　　午前１０時～ |
| 東三国 | １１人 | 第１水曜日　　午後　２時～ |
| 北中島 | ２１人 | 第４火曜日　　午前１０時～ |
| 宮原① | １８人 | 第１月曜日　　午前１０時～ |
| 宮原② | １３人 | 第３月曜日　　午前１０時～ |
| 西三国 | １７人 | 第４木曜日　　午後　２時～ |
| 三国① | １９人 | 第２水曜日　　午後　２時～ |
| 三国② | １６人 | 第２金曜日　　午後　２時～ |
| 新高 | １９人 | 第１水曜日　　午前１０時～ |
| 西中島 | １４人 | 第２水曜日　　午前１０時～ |
| 木川 | １９人 | 第１月曜日　　午後　２時～ |
| 木川南 | １３人 | 第３水曜日　　午後　２時～ |
| 十三 | １４人 | 第３月曜日　　午後　２時～ |
| 野中 | １０人 | 第４月曜日　　午後　２時～ |
| 神津 | ９人 | 第１木曜日　　午後　２時～ |
| 新北野 | ２２人 | 第３木曜日　　午後　２時～ |
| 塚本 | １４人 | 第３水曜日　　午前１０時～ |
| 田川 | ２０人 | 第４水曜日　　午後　２時～ |
| 三津屋① | １２人 | 第２木曜日　　午後　２時～ |
| 三津屋② | １０人 | 第２火曜日　　午後　２時～ |
| 加島① | １６人 | 第１木曜日　　午前１０時～ |
| 加島② | ２０人 | 第１火曜日　　午前１０時～ |
| 加島③ | １２人 | 第１金曜日　　午前１０時～ |
| 合　　計 | ３６５人 | １８地域　　２４か所 |

# 通所介護（デイサービス）事業

介護保険認定による要介護１～５、要支援１・２と認定された方やその家族の方と契約し、住み慣れた地域で日常生活を営むことができるよう、通所介護サービス計画に基づき、健康チェックや安全な入浴、食事、日常動作の機能訓練（トイレ誘導など）レクリエーション（運動機能訓練)、自宅までの送迎などのサービスを提供している。

通所介護サービスは、介護保険制度の根幹ともいえる在宅介護を支える重要な役割に位置づけられている。他の介護サービスや医療サービス、地域との連携や情報交換などの在宅支援も求められている。

また、地域中学校の職場体験、淀川区看護専門学校、福祉専門学校や大学などの実習の受け入れや地域ボランティアサークルの活動の場、介護ポイント事業の受け入れ施設としての役割も担っている。

新型コロナウイルス感染症の感染対策を講じ、休止することなくサービス提供をした。

## １　契約者の年齢別状況

| | 60～69 歳 | 70～79 歳 | 80～89 歳 | 90 歳以上 | 合　計 |
|---|---|---|---|---|---|
| 男 | 1 人 | 2 人 | 5 人 | 1 人 | 9 人 |
| 女 | 0 人 | 4 人 | 13 人 | 8 人 | 25 人 |
| 合　計 | 1 人 | 6 人 | 18 人 | 9 人 | 34 人 |

## ２　契約者の介護別状況（契約者数は各月末時点）

| | 要介護１ | 要介護２ | 要介護３ | 要介護４ | 要介護５ | 要支援１ | 要支援２ | 合　計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ４　月 | ３５人 | ４９人 | １７人 | ２４人 | ４人 | ２２人 | １８人 | １６９人 |
| ５　月 | ４２人 | ３０人 | １５人 | ２１人 | ６人 | １７人 | １６人 | １４７人 |
| ６　月 | ５１人 | ３４人 | １７人 | ２５人 | １３人 | ２１人 | ２１人 | １８２人 |
| ７　月 | ５１人 | ４３人 | ２６人 | ２１人 | １３人 | １９人 | ２４人 | １９７人 |
| ８　月 | ４８人 | ４８人 | １７人 | ２２人 | ９人 | ２１人 | ２７人 | １９２人 |
| ９　月 | ４８人 | ４８人 | １５人 | １９人 | ７人 | ２０人 | ２６人 | １８３人 |
| １０月 | ４５人 | ５１人 | １４人 | ２３人 | １５人 | １８人 | ２５人 | １９１人 |
| １１月 | ４５人 | ４８人 | ２８人 | ２６人 | １２人 | １６人 | ２７人 | ２０２人 |
| １２月 | ３７人 | ５４人 | ２２人 | ２７人 | ５人 | １６人 | ２８人 | １８９人 |
| １　月 | ３５人 | ５０人 | １６人 | ２５人 | ３人 | １６人 | ３２人 | １７７人 |
| ２　月 | ２４人 | ３９人 | ６人 | １４人 | ０人 | １３人 | ３１人 | １２７人 |
| ３　月 | ３７人 | ５２人 | ２０人 | ２５人 | ７人 | １２人 | ４８人 | ２０１人 |
| 合　計 | ４９８人 | ５４６人 | ２１３人 | ２７２人 | ９４人 | ２１１人 | ３２３人 | ２，157 人 |

３　利用状況（延利用者数）

| | 開設日数 | １日平均<br>利用者数 | 新規契約者数 | 月末契約者数 |
|---|---|---|---|---|
| ４　月 | ２１日 | ８．０人 | １人 | ２３人 |
| ５　月 | １８日 | ８．１人 | １人 | ２３人 |
| ６　月 | ２２日 | ８．２人 | ２人 | ２６人 |
| ７　月 | ２０日 | ９．８人 | ３人 | ２８人 |
| ８　月 | ２１日 | ９．１人 | ０人 | ２５人 |
| ９　月 | ２０日 | ９．１人 | ０人 | ２４人 |
| １０月 | ２１日 | ９．０人 | ２人 | ２５人 |
| １１月 | ２０日 | １０．１人 | １人 | ２７人 |
| １２月 | ２０日 | ９．４人 | １人 | ２７人 |
| １　月 | １９日 | ９．３人 | ０人 | ２６人 |
| ２　月 | １８日 | ７．０人 | ３人 | ２３人 |
| ３　月 | ２２日 | ９．１人 | ２人 | ３０人 |
| 合　計 | ２４２日 | ８．９人 | １５人 | |

４　サービス内容別延利用者数

| | 食事サービス | 入浴サービス | 減免対象者 |
|---|---|---|---|
| ４　月 | １６８人 | １６９人 | ０人 |
| ５　月 | １４１人 | １４７人 | ０人 |
| ６　月 | １６９人 | １８２人 | ０人 |
| ７　月 | １８４人 | １９４人 | １人 |
| ８　月 | １８３人 | １９１人 | １人 |
| ９　月 | １７６人 | １８２人 | ０人 |
| １０月 | １７０人 | １９１人 | ０人 |
| １１月 | １８２人 | ２０１人 | ０人 |
| １２月 | １７５人 | １８７人 | ０人 |
| １　月 | １６７人 | １７５人 | ０人 |
| ２　月 | １２３人 | １１０人 | ０人 |
| ３　月 | １８６人 | Ⅱ００人 | ０人 |
| 合　計 | ２，０２４人 | ２，１２９人 | ２人 |

# 地域包括支援センター事業

◆担当圏域内第１号被保険者数（12,304）人

## １　総合相談支援事業

高齢者やその家族、地域の支援関係者からさまざまな相談を受け、適切なサービス・支援につないだ。

（１）総合相談件数

| | |
|---|---|
| 実人員 | ９６３人 |

| 相談延人員（相談内容） | 相談延人員 | 認知症疑いあり人員 | 認知症疑いあり割合 |
|---|---|---|---|
| 家族・家庭問題 | ２４８人 | １３６人 | ５４．８％ |
| 経済・生活問題 | ２，３５７人 | ９８４人 | ４１．７％ |
| 介護サービス | ２，４６０人 | ８０１人 | ３２．６％ |
| 介護予防サービス | ８３３人 | ９５人 | １１．４％ |
| 介護予防事業 | ３２人 | ７人 | ２１．９％ |
| 福祉サービス | ３４９人 | ３５人 | １０．０％ |
| 保健・医療サービス | ６９８人 | ３５３人 | ５０．６％ |
| 虐待 | ４１５人 | ２５０人 | ６０．２％ |
| 成年後見制度 | １６８人 | １１７人 | ７０．１％ |
| 生きがいづくり | １１人 | ２人 | １８．２％ |
| その他 | ６５人 | １４人 | ２１．５％ |

（２）会議開催・参加状況

| | |
|---|---|
| 地域ケア会議の開催 | ３６回 |
| 総合相談窓口（ブランチ）連絡会議 | １１回 |
| 地域密着型サービス運営委員会への参加 | ６回 |
| ネットワーク構築のための会議開催・参加 | ８２回 |
| 区運営協議会への出席 | ３回 |
| サービス利用調整会議 | ７４回 |
| 自立支援型ケアマネジメント検討会議 | １１回 |
| その他　地域との連携づくり等 | ４７回 |
| 合　　計 | ２７０回 |

## ２　包括的継続的ケアマネジメント

地域の介護支援専門員が困った時には個別に相談に応じ、研修会・連絡会を開催して、地域の関係者同士が協力しやすい体制づくりに取り組んだ。

| | |
|---|---|
| 介護支援専門員個別相談件数 | １，２２９件 |
| 居宅介護支援事業者連絡会の開催・参加 | １１回 |
| 介護支援専門員への研修会の開催 | ４回 |

担当圏域内居宅介護事業者数　１５か所

## ３　権利擁護

高齢者虐待の早期発見・防止、高齢者の権利を守るために相談に応じた。

受理件数　　３１件

## ４　第１号介護予防支援事業（総合事業における介護予防ケアマネジメント）

事業対象者の状態やニーズをもとにアセスメントを行い、自立支援につながる介護予防ケアマネジメントを実施した。

第１号介護予防支援ケアプラン作成状況

| | 原則的介護予防<br>ケアマネジメント | 初回のみ<br>ケアマネジメント |
|---|---|---|
| 包括支援センター分 | １，１５５ | ０件 |
| 一部委託分 | １，９９２ | ０件 |
| 計 | ３，１４７ | ０件 |
| 委託率 | ６３％ | ０件 |

## ５　ケア会議から見えてきた課題への取り組み

【ケア会議から見えてきた課題】

・就労している子どもが認知症の親の介護で疲弊しているが、一人で抱え込んでいたり、コロナで在宅勤務のため認知症の親と過ごす時間が多くなり、家族のストレスが増大している。

・高齢者が地域の行事や社会活動に参加できず自宅で閉じこもることが増え、精神的にも不安定になっている。

【取り組み】テーマ「一生懸命を応援する地域のワンチーム」

・就労世代への周知啓発で病院、薬局、駅の掲示板、集合住宅等にポスター掲示した。

・地域の集いの場が休止のため薬局の出前相談やフードロスマルシェの出前相談実施

・認知症高齢者の家族に向けて認知症学習会を小規模で開催した。

・地域支援者に高齢者虐待の説明行い、虐待に対するマイナスイメージの転換を図った。
・区社協の子どもレスキューに関わることで働く世代に包括を周知するとともに介護に直面する家族を発掘した。

# 淀川区老人福祉センター事業

高齢者に関する各種の相談に応じ、健康の増進、教養の向上及びレクリエーションのための便宜を供与するとともに、地域福祉活動を支援した。

今年度も、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から４月２６日～６月２０日まで大阪市の指示により臨時休館した。

また８月２日～９月３０日までは、百歳体操等以外の事業は自粛した。

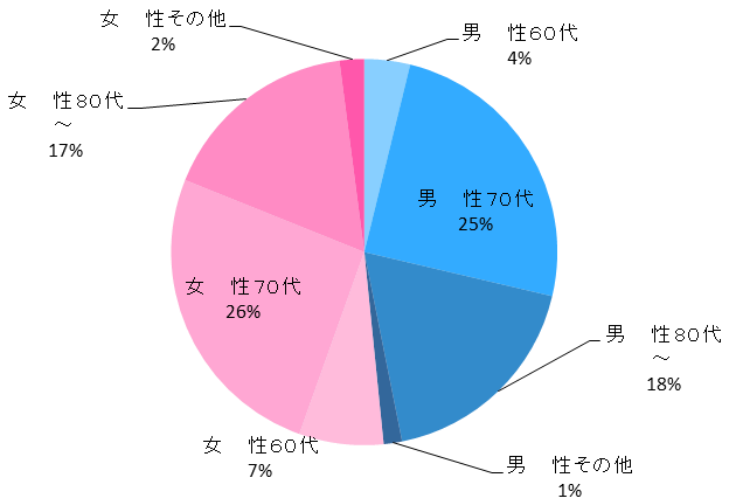
感染症対策講じ通常開館をしているが、利用者数の制限や事業中止または縮小せざるを得ない状況により利用者数はコロナ前に比べて利用者の減少が続いた。

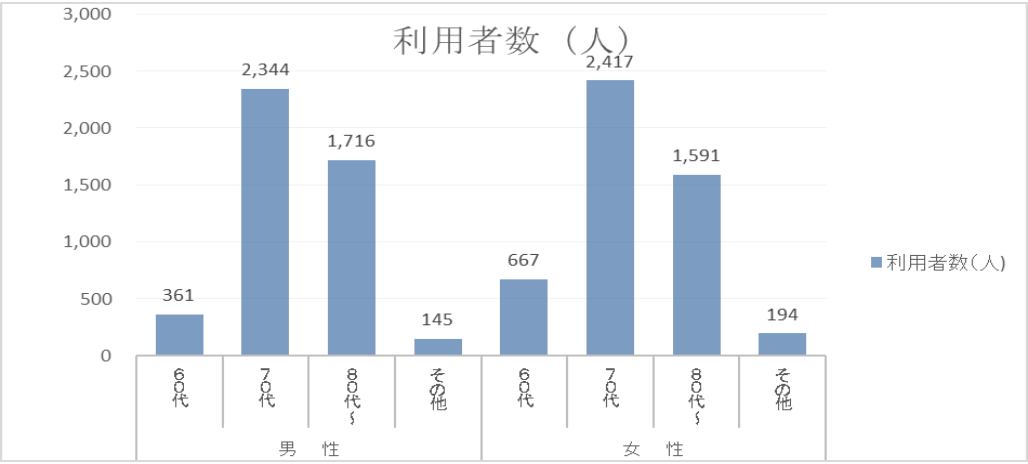
## １　利用者数

個人利用者数（年代別・性別利用者数）

| | 60 歳代 | 70 歳代 | 80 歳代以上 | その他 | 合　計 |
|---|---|---|---|---|---|
| 男 | 361 人 | 2, 344 人 | 1, 716 人 | 145 人 | 4, 566 人 |
| 女 | 667 人 | 2, 417 人 | 1, 591 人 | 194 人 | 4, 869 人 |
| 合計 | 1, 028 人 | 4, 761 人 | 3, 307 人 | 339 人 | 9, 435 人 |

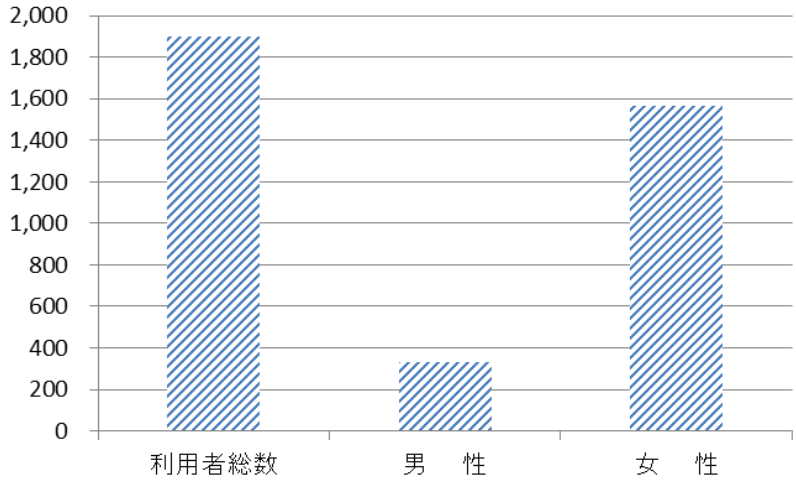
利用者数内訳



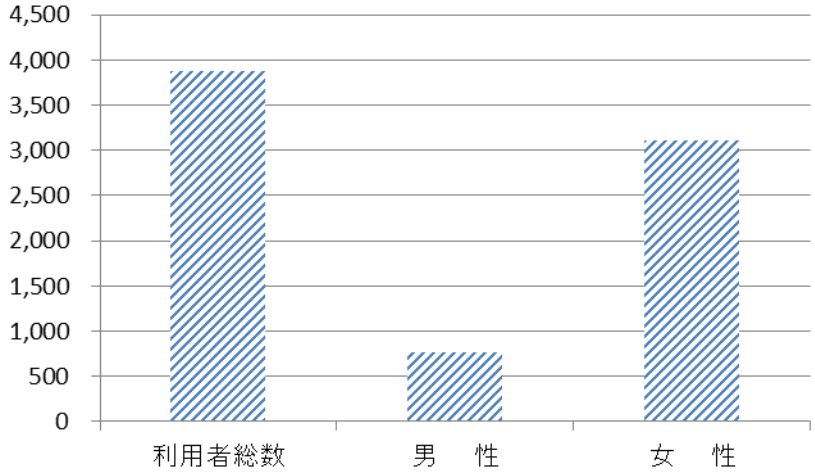
○サークル活動利用者数（同好会含む）

| | 利用者数 |
|---|---|
| 男 | 332 人 |
| 女 | 1, 564 人 |
| 合計 | 1, 896 人 |



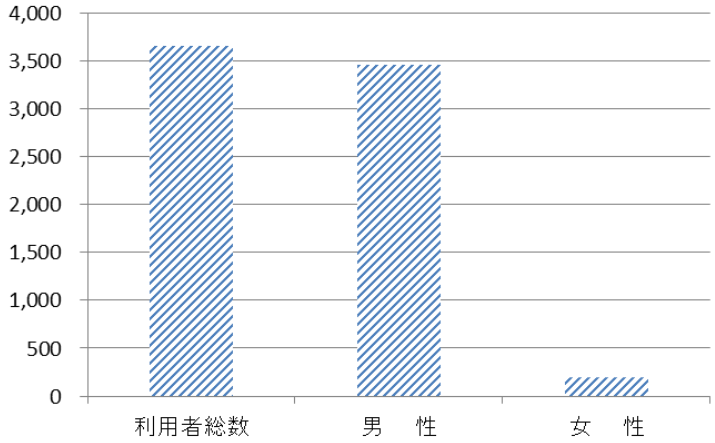

○事業・講座参加者数

| | 利用者数 |
|---|---|
| 男 | 763 人 |
| 女 | 3, 110 人 |
| 合計 | 3, 873 人 |



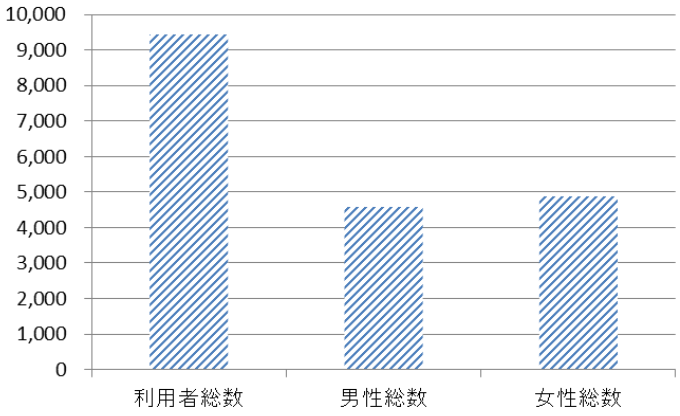

○通常利用者数（囲碁将棋・バンパー・ロビー利用）

| | 利用者数 |
|---|---|
| 男 | 3, 471 人 |
| 女 | 195 人 |
| 合計 | 3, 666 人 |



○利用者数合計

| | 利用者数 |
|---|---|
| 男 | 4,566 人 |
| 女 | 4,869 人 |
| 合計 | 9,435 人 |




## 2　事業実施内容

（1）　生きがいづくり活動

ア　教養講座、生きがいづくり支援講座など

| 事　業　名 | 回数 | 人数 | 開　催　日　など |
|---|---|---|---|
| 俳句・川柳大会 | ― | ― | 11/13　出展数 16 |
| 作品展 | 2 回 | 129 人 | 11/12, 13 |
| 作品展(区民ギャラリー、図書館) | ― | ― | 出展数合計 50 |
| 大人が楽しむ絵本の世界 | 1 回 | 12 人 | 1/20 |
| シニアのためのパソコン教室 | 16 回 | 97 人 | 11/24, 25, 26, 29, 3/1～4 |
| パソコン講習会（年賀状作り） | 4 回 | 35 人 | 12/7～10 |

※コロナウイルス感染症拡散防止のため、お出かけ企画、サークル発表会は中止
　代替え事業として、大人が楽しむ絵本の世界を開催。

イ　高齢者の居場所づくりの充実

和室とロビーでの囲碁・将棋、バンパーなどで憩いの場として毎日開放。

日頃の練習の成果を発揮する場を設定するため次の行事を実施。

| 事　業　名 | 回数 | 人数 | 開　催　日 |
|---|---|---|---|
| 館長杯囲碁大会 | 1 回 | 16 人 | 3/8 |
| 館長杯将棋大会 | 1 回 | 12 人 | 3/10 |
| 館長杯バンパー大会 | 1 回 | 14 人 | 3/11 |

※館長杯囲碁・将棋・バンパー大会は、2 回予定していたがコロナウイルス感染症拡
　散防止のため 1 回ずつ開催した。

ウ　センターボランティアなど活動支援(年間 24 回、138 人)

| 活動名称 | 内　　容 |
|---|---|
| ボランティアミーティング | 行事への取組み、情報交換を目的に開催 |
| 百歳体操、各種講座、行事 | 受付業務、準備、事業実施時の見守り |
| センターだより | 折込作業や地域集会所などへの配付 |
| その他 | 囲碁・将棋対面用感染防止用シート補修、設置<br>年末大掃除、臨時休館から開館にあたっての準備 |
| 健康麻雀 | ボランテイア市民活動センターと協力し、講師のアシスタントとして活動の場を提供 |
| スマホボランティア養成講座 | 開催日:7/5, 12, 19, 26, 10/4, 15, 25 参加者:138 人<br>学んだことを人に伝えるボランティアを養成することを目的に開催し、終了後ボランティアグループ「ひまわり」を結成。 |
| ・作品展準備…日時：11/10　参加者：22 人<br>・作品展看板、小物など作成<br>・「パソコンサークル」の講師とアシスタント<br>・「囲碁大会」「将棋大会」「バンパー大会」の審判<br>・各種講座の受付、準備、片付け等 | |

エ　世代間交流の推進

「子ども文化まつり」が中止になったため、代替え事業として、感染対策を徹底したうえで、こども会、老人クラブ等関係機関と連携し「こども祭」を開催した。

| 事　業　名 | 回数 | 人数 | 開　催　日 |
|---|---|---|---|
| こども祭 | １回 | １３１人 | 11/21 |
| 昔あそび | １回 | １３人 | 3/30 |

オ　サークル活動支援等

| 事　　業　　名 | 回数 | 参加人数 | 備　　考 |
|---|---|---|---|
| ３Ｂ体操①② | 23 回 | 202 人 | 第 2・4 月曜日　午前 9:30～10:45<br>午前 10:55～午後 0:10 |
| 囲碁 | 15 回 | 165 人 | 第 2･4 木曜日　　午前 10:00～正午 |
| うたごえ | 1 回 | 9 人 | 第 1・3 火曜日　午後 1:30～3:00 |
| 絵手紙 | 2 回 | 9 人 | 第 2 木曜日　午後 2：00～4：00 |
| 大人の塗り絵 | 14 回 | 140 人 | 第 2・4 土曜日　午後 1:30～3:30 |
| 健音歌体操① | 15 回 | 181 人 | 第 1・3 水曜日　午前 10:00～11:30 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 健音歌体操② | 11 回 | 152 人 | 第 2・4 水曜日　午前 10:00～11:30 |
| 詩吟 | 13 回 | 77 人 | 第 2・4 火曜日　午後 1:00～4:50 |
| 大正琴 | 0 回 | 0 人 | 第 1・3 金曜日　午前 10:00～午後 0:30 |
| デジカメ | 4 回 | 28 人 | 偶数月第 1 木曜日　午後 1:30～3：30 |
| 俳句① | 1 回 | 3 人 | 第 1 土曜日　午前 10:00～正午 |
| 俳句② | 7 回 | 64 人 | 第 1 土曜日　午後 1:00～3:00 |
| パソコン初級 | 14 回 | 78 人 | 第 1・3 金曜日　午後 0:30～2:00 |
| パソコン中級 | 14 回 | 85 人 | 第 1・3 金曜日　午後 2:30～4:00 |
| パソコン勉強会 | 14 回 | 98 人 | 第１・３金曜日　午前 10:00～11:30 |
| パッチワーク | 12 回 | 126 人 | 第 1・3 水曜日 午前 10:00～正午 |
| フラダンス | 6 回 | 87 人 | 第 2・4 金曜日 午後 1:30～3:00 |
| 民踊 | 6 回 | 125 人 | 第 1・3 火曜日 午後 1:30～3:30 |
| 民謡 | 0 回 | 0 人 | 第 1・3 木曜日 午前 10:00～正午 |
| 笑いヨガ | 9 回 | 41 人 | 第 2・4 水曜日 午後 1:30～2:45 |
| ボランテイアミーテイング | 2 回 | 12 人 | 11/4, 2/10 |
| ボウリング | 27 回 | 226 人 | 毎週火曜日 正午～午後 1:30 |
| ボランテイア活動 | 12 回 | 48 人 | センターだより折込配付 |
| サークル世話役会 | 3 回 | 64 人 | 10/21, 22 3/7 |
| 囲碁同好会 | 毎日 午前 10:00～午後 5:00 | | |
| 将棋同好会 | 毎日 午前 10:00～午後 5:00 | | |
| バンパー同好会 | 毎日 午前 10:00～午後 5:00 | | |

※コロナウイルス禍のため民謡、大正琴は休会、うたごえは話し合いのみ開催した。

（２）　健康づくり介護予防の推進

| 事　業　名 | 回数 | 人数 | 開　催　日 |
|---|---|---|---|
| 百歳体操 | 197 回 | 1,814 人 | 毎週火曜日、木曜日 |
| 介護予防運動鍼灸ケア教室 | 32 回 | 283 人 | 7 月､10～12 月の土曜日 |
| 転倒予防教室 | 2 回 | 25 人 | 7/16, 12/3 |
| 健康麻雀 | 9 回 | 77 人 | 7/20, 12/16, 2/7(各 3 回) |
| 歯科講習会(歯科医師会と共催) | 1 回 | 6 人 | 7/29 |
| 座って楽しむ脳トレ体操 | 6 回 | 67 人 | 4/15, 7/1, 9/2, 10/7, 14, 11/4 |
| すこやかマッサージ＆ダンス | 1 回 | 3 人 | 3/17 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 健康太極拳 | 2 回 | 29 人 | 9/7, 2/10 |
| 脳トレ教室 | 3 回 | 37 人 | 9/21, 1/14, 2/17 |
| 昭和歌謡ダンス | 1 回 | 15 人 | 3/10 |
| コロナに負けない身体づくり | 3 回 | 31 人 | 7/15, 3/4, 17 |
| ぽかぽか体操 | 1 回 | 20 人 | 12/23 |
| ボウリング大会 | 1 回 | 10 人 | 2/22 |

※百歳体操は、新たに木曜日に 1 クラス増設し、5 クラスで実施。

（３）　相談、情報提供の充実

ア　相談事業

| 事　業　名 | 回数 | 人数 | 開催日 |
|---|---|---|---|
| 生活お役立ち講座 ほっこり呼吸法 | 1 回 | 8 人 | 11/9 |
| 生活お役立ち講座 高齢者が消費者被害にあわないために | 1 回 | 9 人 | 12/16 |
| 生活お役立ち講座 骨カルシウムセミナー | 1 回 | 21 人 | 3/30 |
| ほうかつよう | 1 回 | 19 人 | 12/1 |
| オレンジ教室～認知症ってどんな病気～ | 1 回 | 21 人 | 3/25 |
| 防犯、特殊詐欺など啓発…百歳体操・囲碁・将棋参加者に、講話やＤＶＤによる啓発を実施。6 回　179 人 | | | |

イ　身近な相談体制づくり

・ご意見箱を設置し、直接相談しにくい利用者への配慮をおこなった。
苦情に関しては事情聴取を行う等して事実確認にも努め、できうる限の対応をおこない、文書で回答した。

・相談し易い体制づくりのため、日頃より利用者とのコミュニケーショに努め、気軽に話してもらえるように心掛けている。

・センター内で解決しにくい事柄については、各種専門機関(区役所、包括支援センターなど)に協力を求め、連携を図った。

ウ　広報活動

・センターの周知を目的に、区内のスーパーマーケットや医院、薬局等にセンターだよりを設置し、センターだより配布先の拡大に努めた。

・区広報誌へ毎月の行事を掲載、また区社協の各事業で発行する情報誌にも掲載し、広く周知に努めた。

（４）老人クラブ活動の支援

・老人クラブ広報部会等８回（9/3,29,30,10/7,8,15,12/3,3/4）26 人

・センターだよりに区老連チラシを折り込んで配付

・ペタンク講習会(12/2,6)54 人、大会(12/9)63 人（共催事業）

・グランドゴルフ講習会(3/3)23 人、大会(3/8)115 人（共催事業）

（５）合同行事

ふれあいコンサート、介護予防講演会は、コロナウイルス感染症拡散防止のため中止。

代替え事業として、区民センターと合同でランチタイムコンサートを３回開催。

開催日：1/29,2/26,3/26。参加者：146 人

# その他の地域福祉推進事業

## １　高齢者等福祉活動

（１）各地域敬老月間事業の助成

ア　区社会福祉協議会から各地域主催の敬老会行事等に助成を行った。

イ　善意銀行から各地域社協へ払出を行った。

### （２）金婚夫婦お祝い事業

金婚夫婦に対し、お祝い品の贈呈をした。

### （３）区内高齢者訪問事業

９月に区社会福祉協議会と区役所が１００歳を迎える高齢者に、長寿を祝福して記念品を贈呈した。

## ２　各種団体への助成

子供会連合協議会等の各種団体が行う事業に対し助成金を交付した。

## ３　組織・運営の強化事業

（１）淀川区福祉基金の充実

区社会福祉協議会の経営基盤を充実させるため、基金の活用を行った。

### （２）会員の充実

幅広い活動を展開するために、会員の充実を区民並び区民各事業所に広く呼びかけ、地域福祉に対する意識の効用を図った。

## ４　社会福祉士養成のための実習受入れ事業

社会福祉士の養成のため、同資格取得に必要な「社会福祉援助技術現場実習」における実習先として、養成校と連携しながら実習生９名の受入れを行った。

## ６　就労訓練事業

中間就労支援事業所を通じて、１名の精神疾患の訓練生の受入れを行った。

## ７　こどもレスキュー事業

新型コロナウイルス感染症等の影響により、生活に困窮した世帯に対し、区内企業からの寄付を原資に「こどもレスキュー事業」を立ち上げ、中学生までの子どもを養育している世帯に対し食料品等の支援を継続実施した。

昨年度の利用者の生活状況から、食料品の支援に加え、おむつの支援を追加し、乳幼児世帯への支援を拡大した。

また、小学生を対象とした学習支援を大学生ボランティアの協力を得て新規開設した。本会及び区民センターにおいて週２回開催し、学習支援に加え、学習時に参加児童及びボランティアとで食事を楽しむ時間を作り孤食の解消にも取り組んだ。

支援状況　９２件　（令和４年３月３１日時点）

| 地域名 | 東三国 | 宮原 | 西三国 | 三国 | 新高 | 西中島 | 木川 | 十三 | 野中 | 新北野 | 塚本 | 田川 | 三津屋 | 加島 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 利用数 | 7 | 8 | 10 | 5 | 7 | 1 | 15 | 6 | 6 | 4 | 7 | 1 | 8 | 7 |

## ８　サニタリードライブ

生活困窮または家庭の事情により生理用品が買えない区内在住・在学の学生に対し、生理用品及び生理用ショーツを無償提供する事業を実施。

区内小中高校及び地域会館等、身近な場所でいつでも生理用品を提供できるように、また区役所及び地域の女性会の後援を得て、必要な子どもたちに届ける協力体制を構築した。

## ９　「みんなあつまれ！おいでやす」イベントの実施

新大阪ライオンズクラブと共催で、生活にお困りの子育て世帯を対象に、区内４か所の包括圏域でおやつの配布、食料品の支援、相談コーナー等を設けた。

１回目　　おいでやすハロウィン
２回目　　MERRY　CRISTMAS
３回目　　新年だよ！全員集合！
４回目　　ハッピーバレンタイン

## １０　「社会課題・SDGｓヒント博」への参加

企業や民間団体に社会福祉協議会の活動内容を周知するため参加。事業内容をよりよく知っていただく仕掛けとして、「よどがわしゃきょう版すごろく」を制作した。マスを進めるごとに、それぞれの課題に対して関連する社協の事業やサポート内容を絡めて紹介する仕組みになっている。

# 社会福祉法人　大阪市淀川区社会福祉協議会

令和４年３月３１日現在

## 基本会員名簿

《理事・監事》

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 三田　和夫 | 三前　　栄 | 森本　久雄 | 松阪　輝雄 | 大平　義春 |
| 田中　幸惠 | 嘉悦　靖人 | 森田　　勲 | 中村　　順 | 尾崎　豊美 |
| 角本ひとみ | 今田　　正 | 大西　継一 | 草積　祥子 | 長野　泰信 |
| 石井　孝司 | 住友　孝明 | 辻川　松子 | 山本　隆章 | 古濱　一三 |

《評議員》

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 辻本　啓二 | 三好　静雄 | 吉村　昌樹 | 増田　裕子 | 高田　良章 |
| 林田　啓子 | 菊田　幸子 | 田内　優子 | 泉　　勝 | 川﨑　　廷 |
| 田中　　薫 | 中村　　宏 | 牧　　泰行 | 杉本　洋一 | 海老名節男 |
| 一丸　博司 | 西尾喜美子 | 北野　隆士 | 梅原　純三 | 中本　勝美 |
| 多田　秀子 | 中尾　達雄 | 空　　伸子 | 小澤　　明 | 相馬　俊一 |
| 島林　　豊 | 竹林けい子 | 竹川　　浩 | 水本　義和 | 北村　徹男 |

## 名誉会員名簿

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 大内　乗和 | 北中　晴彦 | 福岡　英雄 | 町浦　良彦 | 脇　　隆司 |
| 泉水　　清 | | | | |

## 賛助会員名簿

◎新東三国

《個人》

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 中村由紀子 | 筒井　尚美 | 岩井　恵子 | 新田　信孝 | 岩佐　純一 |
| 浅野　昭吉 | | | | |

◎東三国

《個人》

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 山本　喬一 | 坂本　　勉 | 南　　良栄 | 井口むつみ | 大西美佐子 |
| 松田　昭子 | 橋本　宏美 | 藤井　純柯 | 川野　永二 | 板谷　　勉 |

藤田ひとみ　松阪　栄子　田中　譲司　横山　和徳　石田　雅之
金子　亜貴　村上嘉代子　竹内　廣幸
十八条北振興町会

◎北中島
《個人》
森本　久雄　田中　鈴恵　住友　俊明　小野　博子　和田　芳郎
石本久美子　畑　弘志　大垣久美子　辻井　元男　足立由香理
佐々木佳子　八木佐百合　田中　恵子　池永　公一　小西奈緒子
髙嶋　正治　久保みのり　田中　昌弘　佐藤　博紀　山仲　安一
浅田　一雄　中村　悦子　小谷　多希　杉田　範子　鈴木金二郎
西川　勇　田中　幸惠　水本　順子　大塚　洋子　莇　照雄
林　勝義

◎宮原
《個人》
竹中　妙子　有薗　正秀　川原　和幸　伊藤　克利　田中　久満
大田　陽子　松阪　輝雄　徳田　忠義　竹中　妙子　津田　清美
西口　隆　筒井　孝治　梅林かず子　山田　久美　今井　哲男
近藤　令子　新海　宏一　梶谷　英寿　諏訪木正信　杉原　一夫
藤崎　太　岩井　寿克

◎西三国
《個人》
今井　算夫　岡　孝　大屋　朱美　山口　忠雄　萬里川冨士夫
杉本　清美　平田　治男　岡　憲子　新井　悦代　近藤　弘司
高木　澄子　山地　哲雄　大屋　静温　奥林　和夫　鈴木　帝子
一井　豊　秋山　里美　川西　太　池田　元士　伊原　弘雄
古瀬　靖子　山下　弘子　南　正治　植田　和広　長田　隆郎
服部　隆志　滝澤　祐樹　金光　善浩

◎三国
《個人》
三前　栄　桒波田卓見　泉　勝　森田　勲　森田　清次
寺井　信行　高田　元明　前田　恒治　安田　一弘　宮内　明子
久門　勝　山本　宗孝　田中　庸晧　西海　厚子　浅葉　正美
大西　美穂　木原　輝昭　堀　いつみ　三好　和也　山根　雅郎
山口　恒敏　鳥枝　健治　向埜　裕志　田中　茂男　松本　剛司

奥谷　華　宮内　達夫　中田日出雄　大西　省三　西　津矢子
立石　幸一　岡嶋　正昭　藤原　義幸(2)

《法人》
三国新三商店街振興組合

◎新高
《個人》
米田　美和　中尾　直樹　足立　貞喜　見﨑　正勝　中村亜矢子
奥村　嘉夫　中井　猛　奥村　一弘　平谷　千尋　古賀　常郎
河野　孝夫　河内　明夫　西村　稔　河野三千代　高橋　秀喜
三島きよ子(2)　キングスクエア振興町会

◎西中島
《個人》
水本　義和　北田　幸弘　小合加代子　下山　薫　北中　久雄
田中　絹子　橋本　康彦　青木　繁雄　舟田眞由美　山西　登
福若　守　豊田美也子　福間　公夫　一村邦太郎　赤木　健一
三田　和夫　福岡　光洋　田中　升雄　青木　正雄　中野　秀子
行俊　豊文　森　憲治　上坂　正　田中　宏　中務　良一
寺脇　巧　小坂　元彦　西村　憲人　横田ゆかり　清水　弘美
谷口　祐子　土屋　智靖　竹内　善彦　八釼　強

◎木川
《個人》
林　正勝　中野　進　馬場　裕　安西　義忠　八井　芳昭
田口　健一　野村　正代　上山ゆかり　河﨑　弘之　杉本清一郎
佐藤　君江　藤島　和也　野口　一典　大西　濃　中島　美紀
川阪　泰介　垣見　則子　佐川　美幸　富森志津江　長尾　富充
長尾　良子　松本　雪雄　宮本　雅介　山岡　政男　穴吹美智子
金竹　六郎　足立　進　下村　博　岩本　満夫　松岡　行三
宮越　睦子

◎木川南
《個人》
金光　秀人　城野　秀作　濱田　克美　小林　昭子　田中　健治
松村久仁子　小杉千恵子　立花　明　山田由紀夫　井出千代子
桑野　勝美　関部　示　村田　勝　金渓　清代　倉田　雅博

永井民余子　猪野　裕美　種村　晃一　永井　久子　竹内　緑
吉原　洋子

◎十三
《個人》
上甲　明美　酒田　正子

◎野中
《個人》
和田　憲一　脇　隆司(2)　四野　咲子　尾河富美子　松本　忠子
片岡美津子　辻川　松子

◎神津
《個人》
徳永由紀子　中村　喜朗　堀　育弘　筒井　誠一　河野　保
森本　哲生　西尾　良典　日向　昌一　青木　信幸　石高　利昭
西澤　秀雄　岡本　隆長　中田　八朗　大西　良雄　中山　宏
山本　清治　小林　憲一
《法人》
十三フレンドリー商店街振興組合代表理事横田圭司

◎新北野
《個人》
太田　博紀　水野　淳一　西岡　仁史　中津　邦夫　友善　功明
垣内眞木子　松尾　嘉彦　片山　雅己　赤川真奈美　松田　隆志

◎塚本
《個人》
佐々木五郎　田口　進　牧本　英子　西島　隆明　福田　勉
辻　尚美　福山　順也　船木千恵美　堀　実男　山崎　博文
上市　正直　福間　都　榎田　正博　安田　直芽　田端　崇大
佐々木健仁　深川　恵子　杉山　光春　厚浦　宏司　久田貴枝子
木梨美奈子　菊川　雅之　本荘　寛美　植田　正樹　松本　昇
新田　勝路　桑野さかえ　工藤美津子　菊川　正信　中村　正市
山野　智範　二川　英子　平野　隆　赤澤　恵子　杉本　優
新　善雄　木村　智恵　西村　武弘　松本　道拡　池田　直美

◎田川

《個人》

鯖江　長子　　保木　　茂

◎三津屋

《個人》

芝谷　　誠　　三津屋地域１４町会

◎加島

《個人》

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 光在　文子 | 坂本　秀美 | 西岡　淳一 | 細川多美子 | 池之上貞子 |
| 越智　敏行 | 藤川　吉孝 | 原淵　久代 | 小川　孝義 | 中村　武子 |
| 坂尾みや子 | 末廣　雄二 | 山本　　徹 | 橋本　秀治 | 中尾　義秋 |
| 坂本　　悟 | 香西　優子 | 藤崎イツ子 | 山田　勝候 | 中畑　　清 |
| 江口　幸子 | 斉藤　重弘 | 三谷　良三 | 山中　紀雄 | 平井　和秋 |
| 前田加代子 | 関口　裕子 | 高田　幸則 | 小島　和子 | 福田　久三 |
| 高久野義信 | 西田　由美 | 北村　　修 | 生島　　誼 | 田村　耕作 |
| 土居　信貴 | 松山　精助 | 芝本ヒデ子 | 谷岡　賢幸 | 荒井　哲夫 |
| 安原　香代 | 国広美佐江 | 福本　泰之 | 香月　京子 | 大西　節子 |

◎区社協取り扱い

《法人》

㈱根岸製作所　水谷ペイント㈱　㈱昭和製作所　日之出興産㈱
稲畑香料㈱　モリ電子工業㈱　(有)佐仲工業　㈱三木組
㈱ダイヘン　野田家商工㈱　㈱明治機械製作所　エンプラ産業㈱
日本電子工業㈱　㈱茂木運送　藤原自動車工業㈱　神津神社
清水こどもクリニック　㈱関西新幹線サービック　㈱吉川商店
特定非営利活動法人あすなろの家　協同組合新大阪センイシティー
光用寺　㈱プラザオーサカ　加藤広告㈱　㈱松野園製薬所
関　企画㈱　社福)平成福祉会にいたかの里　ボルカノ㈱
中央冷熱㈱　医療法人秀壮会　㈱日本介護医療センター
奥田医院　ダイヤ化成㈱　医療法人田辺整形外科
社会福祉法人加島友愛会　出口商店　日本化学機械製造㈱
（医）医伸会高岡クリニック　更生保護法人愛正会

《個人》

吉村　雅子　　剱﨑　克己　　勝又　勇夫　　佐々木和子　　大泉美智子
池田　浩子　　川東　仙司　　吉田ひろみ